

結核(BCG)

ワクチンの種類

生ワクチン

対象年齢

生後 12 ヶ月に至るまでの間にある方(1 歳誕生日前日まで)
(標準的な接種種期間は生後 5 ヶ月～8 ヶ月未満)

回数

1 回

BCG 接種後の反応

接種後 10 日ごろに接種部位に赤いポツポツができ、一部に小さい膿が出る場合があります。このような変化は接種後 1 ヶ月頃で最も強く、やがてかさぶたができて、接種後 3 ヶ月頃までには接種のあとが残るだけになります。これは異常な反応ではなく、BCG 接種により抵抗力(免疫)がついた証拠です。自然に治るので包帯をしたりばんそうこうを貼ったりせず、そのまま清潔に保ってください。3 か月以上経過しても接種のあとがジクジクしているときは医師にご相談ください。

特にご注意ください症状(コッホ現象)について

お子さまが接種前に結核菌に感染している場合に BCG を接種すると、接種後 10 日以内に接種局所の発赤、腫れ及び化膿などをきたし、通常 2 週間～4 週間後に発赤や膨脹がおさまり、あとが残り治癒する一連の反応が起こることがあります。

治療を要する場合がありますので、速やかに医療機関を受診してください。

医療機関を受診した方が良い場合の副反応

接種をした側のわきの下のリンパ節がまれに腫れることがあります。通常自然に消失するので放置してかまいませんが、ただれたり、大きく腫れたり、まれに化膿して自然にやぶれて膿が出ることがあります。このような時には医師に相談してください。